

**令和5年度 南城市幼小連携事業**  
**【船越小学校1年生授業参観及び振り返り(意見交換)記録簿】**

- 1 日 時 令和5年5月9日(水) 8時10分～9時30分 15時～16時30分
- 2 場 所 南城市立船越小学校及び地域連携室
- 3 授業者 1年1組：仲宗根涼子(在籍37名) 1年2組：長嶺千春(在籍37名)
- 4 参加者 午前23名、午後22名  
こども園(2園)、保育園(6園)、小学校(1校)  
幼児教育施設園長(6名)、幼児教育施設職員(8名)、小学校教諭(1名)、  
行政(教育部4名・福祉部1名)、船越小学校(4名)校長、教頭、一年生担任

**5 授業参観の振り返り**

- ・こども達は保育園・こども園の先生方が来てくれて喜んでいました。  
朝登校したら所持品の片付けをして自由に遊ぶようにしている。  
校長のアドバイスがあり外の遊びをやるようにした。そこでは、他の児童との関わりがある。5年生との交流もできている。好きな人(友達)と好きなことができる。空間となっている。  
朝の会では、朝顔が成長している様子の話し合いをした。机を教室の後ろに寄せ床に座っての授業をする。ぐんぐんタイムからはしっかり席に座っていこうと思っている。

**6 意見交換(参加者の声)**

- ・授業参観こども達が非常に喜んでいました。イキイキと遊んでいました。  
アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムとの兼ね合いがありスムーズに接続できていると感じた。
- ・ラーメン体操などコミュニケーションが取れてよかった。
- ・むぎの子共同保育園
- ・一人の子が船越小学校に入学しているので来てみた。2組の子をみた。のびのびとやって表現ができていた。お母さんとのやり取りが見られたのでうまく適応していると感じた。
- ・我園から一人で船越小学校に入学した子がいたので気になり本日は参観に来た。  
その子のお兄さんも一人で船越小学校へ入学した。登校渋りがないかと不安だったが丁寧な受け入れをしており安心した。  
2組の授業を見た。「先生の声が出ないどうしよう」「昨日よりは少し出るようになった」と先生言っていた。先生の小さな声(話し)を子ども達は静かに聞いていた。思いやりを感じた。
- ・自分達で考えながら遊んでいる。駒で遊んでいる子はどのようにしたらうまく回せるのか何度も挑戦し友達の見たりしていた。また、ひもの回し方を教え合う姿も見られた。  
朝顔の生長の観察。感じたこと発見したことの話ができていた。遊びの環境がすごい。下から上へ投げる環境がすごくいい工夫がある。上履きで広場に出ることができる環境で遊びがスムーズにできていた。
- ・保育士としてサークルタイムを取り入れている。その援助が小学校へつながっていると感じた。こども達に聞いて活動をしている。昨年10月に公開保育をした時から、幼児の主体性、子ども達のつぶやきを聞いて保育の展開をするにしている。

- ・子ども達は教室にいる時に伸び伸びとしていて、楽しそうに遊んでいるのが嬉しく思った。  
絵本、等が保育園で遊んでいたことがそのまま小学校でも引き継がれスムーズに接続ができていると感じた。駒回し、けん玉、一か月の間に上達していました。新しい友達ができ小学校生活を楽しんでいる様子を見る事ができた。
- ・カリキュラム。保育園からの遊びが緩やかに接続できているのがいい。他の子と遊んでいたので安心した。5連休の後も楽しそうに遊んでいた。  
朝顔の生長を発表し合う、ゆうゆう保育園の子もしっかり発表できて安心した。
- ・自由遊びが楽しそうでよかった。遊びこみのできるコーナーを設置しているのも良かった。考えながら遊んでいる。友達の様子をみながら一人一人が伸び伸びと遊んでいた。
- ・Q 静かに座っている姿に感動した。どうやったらそのようになるのかと思います。  
A 〈一年生担任〉 1校時から2校時が緩やかに進めるように、試行錯誤している状況です。
- ・初めて他の小学校一年生のスタートカリキュラムの授業を見ました。学校に戻った後。早速ダンスをやりました。中庭、飼育小屋もあり子ども達がわくわくするような環境があり羨ましく思いました。Q、朝の会は1組、2組とも合わせているのでしょうか。  
A 〈一年生担任〉 合わせています。30分から
- ・子ども達は朝顔にはじめは興味がないのかと思ったが、朝顔の絵を見せたり、その後に本物を見せに行ったりして興味を持たせていた。  
朝顔。部屋の中にしてるのは、見たいときにすぐ観察できるようにしている。
- ・名前のことについても、小学校への接続の所で気づきがたくさんあって良かった。
- ・Q、時間の締めについてトイレに行く時間帯や決まりを小学校ではどのようにしているのか。  
A 〈一年生担任〉  
こども達は、一人がトイレに行くとそれにつられて皆同じ行動を取る傾向がある。できるだけ休み時間に行くようにと声掛けをしている。しかし、個に応じて援助している。2年生になっても同じような援助をしている。
- ・船越小学校へ19名が進学しました。わくわくタイムからぐんぐんタイムへ切り替えができているのか心配だった。のんびりタイムのおもちゃの数が多く、外でも自由に行き来できて、ちょっとした時間でも遊びこめている。特別支援の子も受け入れられて良かった。  
子ども達のつぶやきを拾っていた。「水をかけた？」では「かけなかった子はなぜ？」と子ども達の考えや意見をお話させる。教師はしっかり聞き受け止めていた。保育園でも参考になった。
- ・こども達の表情がすごく良い。上靴で出ることができる。小学校は主体的になっている。  
子ども達の小学校になったことを誇りに思い先生に伝えていた。  
今後一回に終わらないで、気軽に保育園に行き来できる関係性ができるといいと思いました。

#### 〈船越小学校授業参観で良かった点〉

- ・のんびりタイムの時間（環境等）が充実していた。  
遊具（駒まわし、フープ、縄跳び、一輪車、竹馬、手作りの遊具高学年との関わり）、飼育小屋（うさぎ）、戸外の環境（鉄棒、滑り台、しろつめ草）、室内の環境（カルタ、製作、塗り絵、けん玉等）
- ・のんびりタイムでは、遊具等で十分遊ぶことができ上履きのまま広場へ行き来できることは、行きたい時思いついた時にすぐに行動できる。魅力的な環境です。

のんびりタイムに〇〇広場で同学年以外の高学年や近所の友達とも関わりができて、交流の場になっている。

〈教頭〉

- ・本校は体育の研究校である体育の先生がいるので活かしている。  
4月に小学校へ入学して「よし頑張るぞー」と行く、子ども達の気持ちがさらに連休明けに先生方が来たことで子ども達は気持ちが高まったと思います。本日は本当にありがとうございました。

